

まさりん新聞 夏号

H26. 8月発行

土屋 勉強会講師デビュー

昨年、土屋が参加した年4回コースの勉強会で、土屋は100人以上の参加者の中ダントツのトップ成績で表彰され、今年なんと、講師としての依頼がありました。

約半年かけて、資料を用意、作成し、院長やチーフと幾度となく打ち合わせを行い、練習を繰り返し、事前準備をしっかりと行いました！

そして、7月25日に100人以上いる参加者の前で講演をしてきました。

仕事について姿勢や自分が実践したことや仕事感について話し、参加者は眠る人もなく、真剣に土屋の話を聞いてくれました。参加者の中には、北海道から参加してくれた方や、涙を流しながら聴いていた方もいてとても印象的で、とても素晴らしい講演でした。



院外研修へ、行ってきました！！

5月中旬、スタッフ全員で院外研修へ行きました！
「ダイアログ・イン・ザ・ダーク」という「暗闇体験」をしました。
小さな光もない暗闇を、白杖を持ち、歩き色々な体験をします。

中でも、その暗闇を案内してくれるのは「視覚障がい者」の方なんです！何故か？

「暗闇が、得意だから」
この言葉に、ドキリとさせられました。

足裏に当たる石、幹の感触。
杖から伝わる感覚、手で触れる感覚。
土の匂い、雨の匂い。

研修の中では、暗闇の中で工作をしたり、
ブランコに乗ったり。
また、カフェでドリンクを注文、お金を支払う、
お菓子の袋を開けて食べる、などの体験もしました。
研修中は、参加者全員、笑顔でした。

この研修を通して…
今まで、私たちは目で見る「ことでしか」物事を
判断していなかったのでは？と強く感じました。
見た目、服装などでは、人を全て理解し、判断することは
出来ません。
目を閉じ、心の目で素直な気持ちで会話をする、向き合う。
そんな気持ちが、大切なんだと、考えさせられました。

